



2018年8月2日

共栄火災「2018野尻湖トライアスロンin信州信濃町」に協賛
～全国から449名の鉄人が野尻湖に集結！第1回大会から29年間継続して協賛～

共栄火災海上保険株式会社(本社:東京都港区新橋1-18-6、社長:助川龍二)は、去る7月7日(土)・8日(日)に、長野県上水内郡信濃町の野尻湖特設会場及び周辺コースで開催された「2018野尻湖トライアスロンin信州信濃町」(主催:野尻湖トライアスロン大会実行委員会)に協賛しました。この大会は1990年から開催されており、今年で29回目の開催となります。当社はスポーツ・文化支援活動の一環として第1回大会より協賛を続けています。

競技には、個人の部に413名、リレーの部に12チーム・36名の合計449名が参加しました。豊かな自然の中で野尻湖を泳ぐスイム1.5km、バイク45km、黒姫山麓を走るラン11kmの3種目で競われました。

個人総合では渡邊哲也選手(22歳、学連)が2時間23分30秒で、女子個人総合では野口まなみ選手(19歳、学連)が2時間44分15秒で、リレーの部ではアート金属工業C・E・Oチームが2時間41分48秒で優勝しました。



表彰式



野尻湖でのスイム

本大会は、信濃町の多くの町民が軽食や飲料の補給所や交通整理などでボランティアとして参加するなど、信濃町の地域振興的な恒例行事としてすっかり定着しています。当社はこのように地域が一体となって開催されるトライアスロンや市民マラソンなどのスポーツ・文化活動の支援に力を入れており、今後もこの種のイベントを積極的に支援していく予定です。